

運動玩具遊びと環境

トランポリンとガムテープ

テーマ設定理由

散歩に出かけ、日々の体力作りの向上に努める登園の特徴を活かし、「遊びと環境」をテーマと設定する。チャレンジしようとする気持ちを引き出し、ジャンプ・投げるを通してさまざまな動きや遊びを経験する。

問いを考える

トランポリンという道具が身体を動かすという目的だけではなく、子ども達の発想により、遊びを発展させるツールとしてどのように使用できるか観察する

活動期間

令和6年7月～令和7年3月

対象クラス

1歳児 8名 2歳児 9名



環境をデザインする

トランポリン・ボール・マット・台・ガムテープ

トランポリンとボールとガムテープ

～ガムテープを壁に渡して貼り、ボールをくっつける～



「先生、テープが上すぎてちょっとしかくっつかないよ。トランポリンでジャンプして投げてもいい?」「高いところ(台)なら届くかな?」「よし、やってみよう!!」



「なんで? どうして? テープについたボールが近づいてるの?」
「ボールがたくさんついたからなのかな?」「もっとボールを投げてつけてみよう!!」
数が増えることで、重みによってテープが緩んでくることに気付いたよう。
子どもたちの声がさらに弾んできた。

振り返り



色とりどりのカラーボールを寝転んで見上げると、「クリスマスのピカピカ(イルミネーション)みたいだね」と。季節がクリスマス直前だったので“クリスマスの飾りが運動遊びで作れるとは!!”と大人がハッとさせられる気づきや学びがあった。枠にとらわれず、今この瞬間を全力で楽しむ姿勢、挑戦する勇気と好奇心を育みながら、今後も共に楽しんでいきたい。